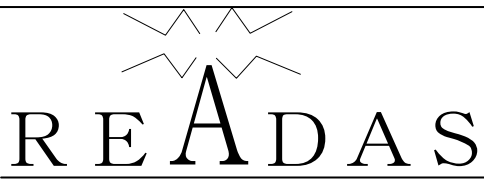


第 4561 号 (2-2)	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行
		リーダスクラブFAXニュース (2012年)平成24年 9月 3日 月曜日

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）
大阪市中央区備後町 2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

⇩ 平成 23 年度租税滞納状況

Q：平成23年度の税金の滞納状況が公表されたようですが、どのような内容になっていましたか？

A：整理されたのは6,657億円、滞納税額は1兆3,617億円あります。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成23年度の租税滞納状況が公表されました。概要は次のとおりです。

①平成22年度からの繰越額

平成22年度末で滞納整理中のものの額は1兆4,201億円でした。このうち、消費税は4,256億円でした。

②新規発生滞納額

平成23年度の新規発生滞納額は、6,073億円（昨対▲763億円）でした。このうち、消費税は3,220億円です。新規発生滞納額とは、納付期限までに税金が納付されず、督促状が発付されたものをいいます。

③滞納発生割合

平成23年度の滞納発生割合（新規発生滞納額／徴収決定税額）は、1.4%でした。徴収決定税額とは、申告等により課税されたものの額をいいます。

④整理済額

平成23年度の整理済額は、6,657億円（昨対▲934億円）でした。このうち、消費税は3,307億円です。

⑤滞納整理中のものの額

平成23年度末における滞納整理中のものの額は、1兆3,617億円になっています。

